

ほうじょう福祉だより

編集・発行 北条地区社会福祉協議会
TEL 992-5080

北条地区社会福祉協議会機関紙

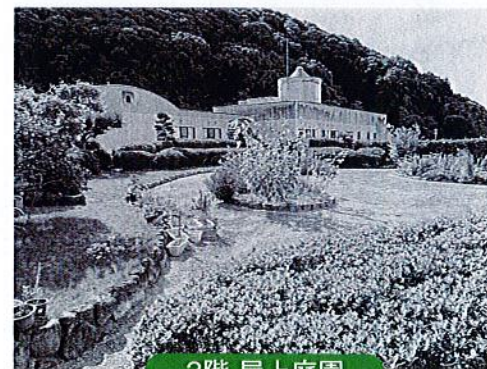
第37号

北条の動き

人口 7,408人
(65才以上 2,552人)
高齢者人口比率 34.4%
世帯数 3,466戸
(令和6年2月1日現在)



平成3年4月完成(若草町)



3階 屋上庭園

北条地区社会福祉協会 役員研修

コロナ感染による活動自粛をしていましたが5類移行を受け、昨年九月役員研修を3年ぶりに実施いたしました。

場所は松山市総合福祉センター本所、平成3年4月移転完成した社会福祉・老人福祉・身体障害者福祉の総合施設です。

建設移転の主旨は「幸せな社会福祉の向上」を図るため高齢者、障がい者、そして子どもたちが、ふれあい、憩いさらには福祉サービスを総合的に行う拠点として、

市民の自主的な福祉活動の場となることを願って建設をしたものです。

建設記念記念碑には「寛仁厚徳」かんじんこうとく、心寛大にして あわれみ深く徳は積み重ねて厚い。心が広く、情け深いこと。徳のあつこと。りっぱな人格を意味するそうです。

事務所の担当者から各階各部屋の現状説明や使用状況等を伺い、施設の見学をさせていただきました。研修を完了しました。

令和5年度 共同募金額

	実績額	寄付件数	奉仕者
戸別募金	736,200	1,473	地域協働団体連絡会 会長・組長
法人募金	137,000	63	民生児童委員
個人大口	176,000	158	民生児童委員
合計	1,049,200	1,694	

令和5年度 共同募金のお礼

北条地区共同募金会会長
高山孝行

本年度共同募金運動にてご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。大変厳しい経済状況の中、各地区の区長さん、組長さん、また民生児童委員さん、それに地域の皆様方のご協力で、目標額を達成できましたこと衷心よりお礼申し上げます。この募金は社会福祉事業である北条地区社会福祉協議会へも六割程度が還付され、地域の福祉活動に有効利用されておりますので、厳しいなかですが今後も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

この「ほうじょう福祉だより」は、共同募金の配分金で作られています。

地域交流 グランドゴルフ大会



十一月七日火曜日、文化の森グランドにおいて地域交流グランドゴルフ大会が行われました。総勢50人で日頃の成果を出せた人、出せなかった人それぞれに又、楽しい悔しい時間を過ごすことが出来ました。楽しい時間を過ごし、次回に思いをはせながら帰途に着きました。優勝は、新開2区、準優勝は鹿島区でした。

サロン紹介 サロンの めいろう

サロンのめいろう。創設以来拾数年、今に至ると先輩・同輩の諸氏、やむなく立去りて在りし日の事々が昔日の感として蘇ります。片町区サロンのめいろうは、平成二十四年発足時は二十七名の大所帯でしたがコロナ禍を経て、今では十二名で頑張っています。月に二回と一回の時も、まづいち体操・脳トレ・遊具で健康作り・まちかど講座・出前サロン、その後ワイワイガヤガヤ・ニュース解説&出来事をつまみに茶話会、そしてDVDを見ながら童謡・叙情歌・…等の歌へと。歌い出すと懐かしい子供頃の話に花が咲き、時間の経つのを忘れて皆んな笑顔で帰って行きます。



サロン紹介 貫之山

私達が簡易型いきいきサロンにお誘いを受けて、九二年が過ぎました。第一木曜日は社協から頂く脳トレプリントを楽しみにしており「読めても漢字が書けんけんなんぞな」など自分の都合の良いように言いながら、また間違い探しは皆黙って真剣に向き合っています。その後はDVDと一緒に、体操して体力維持を図っており、先日は社協、岡田さん指導の下、「してみる測定」を行いました。後期高齢者は避けて通れない免許証更新時の認知症テストも行い、ムースに無事故で、もう少し車の運転が続けて行ければと思っておりますので、今後とも関係者のご指導宜しくお願いします。(七重記)参考：開催回数、令和四年度実績で四十回、令和五年度は四十八回予測。平均参加人数八人/回



体操で益々元気に!

受賞

おめでとう
ございます

●松山市長表彰
地域福祉活動功労者

藤本和幸様

編集後記

啓発調査部長 重見 安徳
新型コロナウイルスの情報が日頃の活動や新聞紙上やテレビ等から消え聞かれなくなつて、さまざまなイベントが実施されている現状ですが、皆様変わりなくお過ごしでしょうか。
年明け早々発生した能登地震で被災されました皆様、そして今なお不便な生活を余儀なくされている皆様に心より哀悼の意を表します。

今回、事業部長に木村久幸様が就任致しました。今回も原稿依頼に快くお引き受け頂きました皆様に心から感謝いたします。



今年に入ってから、北条小の子供たちが大喜びする出来事がありました。一月十八日(木)に、メジャーリーガー大谷翔平選手からのグローブが届いたのです。一つは右利き高学年用。もう一つは右利き低学年用。三つ目は左利き用。この「三つを加えて、みんなで野球をしてほしい」という願いが込められているそうです。「みんな」というところに、今の教育に必要なメッセージが込められているように感じています。また、大谷選手は、このグローブが「私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボル」となることを望んでいらつしやると

のことです。この北条小学校も、地域のみなさんに勇気を与えられるような学校となるよう、これからも心一つに精進してまいります。

この三つのグローブ：…みんなで大切に使わせていただきます。この感謝の気持ちが、大谷選手まで届きますように。

ところで、北条小学校は、令和六年度、いよいよ創立百五十周年を迎えます。これまでの諸先輩方が築いてこられた、ぬくもりある素晴らしい北条小学校の良き伝統を、これからの未来へと引き継いでいきたいと思えます。「希望と夢あふれる北条小学校」を今後ともよろしくお願いいたします。



風早にぎわいレトロまつり

今年度も北条地域を活性化するため地域の魅力を発信するイベント『風早にぎわいレトロまつり』が十一月二十六日(日曜日)に河野別府公園内で開催されました。

主催者から出店の依頼があり地域福祉活動への啓発促進学習事業として参加しました。

前日より準備に取りかかり「明星しぐれ」をボランティア・社協のメンバー七人が、粒あん・だんご粉を混ぜ混ぜし、そしてレンジで仕上げて本番に備えました。

当日はお天気もよく多くの皆様のご来場があり百二十個が一時間程で完売致しました。

吹奏部の演奏や北条鯛めし・スイーツの出店、また北条特産品が当たるクイズ等、たくさんのお客様で盛り上がり十五時で終了しました。

ご協力を頂きました皆様にお礼と感謝を申し上げます。



北条高校吹奏楽部

北条地区の皆様、こんにちは。北条高校吹奏楽部です。いつも歌って踊って3択クイズをするあの北条高校吹奏楽部です。今回はいつもの演奏とは違ったかたちで私たちの活動をご紹介できたらと思います。

まず、北条高校吹奏楽部には「愛媛ぞなもしラプソディー」というオリジナル曲があります。「松山市の歌」「野球拳」「愛媛の歌」「琵琶松山」の4曲をもとに構成されており、平成18年に当時の顧問石村新吾先生が作曲しました。今まで数々の全国の舞台で演奏してきた曲で、先輩部員が代々大切に演奏し、基本的にどんなイベントでも演奏しています。今では、校内でひとたびこの曲が流れると全校生徒が踊り出してしまいます。本当です。ここ最近では、令和3年に全国高等学校総合文化祭(2021年の国わかやま総文)でこの曲を全国の舞台で披露しました。



鹿島の城跡で
ホラ貝のメロディーを演奏してみた



鹿島と夕焼けと吹部



高縄神社夏越祭



鹿島まつり



定期演奏会

もゆかりのある村上海賊をテーマに作曲されています。「この曲の魅力に、より迫りたい」と、村上海賊ミュージアムから学芸員の方をお迎えし、出張講話をしていただきました。私たちの知らない「海賊」の役割、村上家の文化的生活、北条にある多数の城跡について学びました。実際に渡船で鹿島に渡り、現在は展望台になっている村上海賊の城跡にも行って見ました。「これが村上海賊の見た景色か」「ここも村上海賊の船が通っていたのかな」と思うと、いつも見ている海の色や風、風景が全く違うものに感じられました。周遊船

で鹿島をグルッと一周し、渡船で北条に帰った頃にはすっかり日も暮れ、美しい夕日が瀬戸内の海を照らしていた感動も良い思い出です。波の音や波にさす光の揺らぎ、海の冷たさやその色合い、砂浜の感触、腕に当たる少し湿った風、その一つひとつが音楽を表現するヒントとなつて私たちの感性を刺激しました。大会後には和歌山の新聞に私たちのことを取り上げていただき、微力ながらふるさと愛媛の美しさや素晴らしさ、北条の持つ歴史ロマンを全国の皆様にお伝えすることができたと思っています。

今年もたくさんさんの演奏の機会をいただきました。北条鹿島まつり、イオンモール今治新都市コンサート、野球応援、高縄神社夏越祭、北条児童クラブ交流会、西条市立橘小学校金管バンド交流会、今治市立富田小学校金管バンド交流会、第24回定期演奏会(県民文化会館メインホール)、バスケットボールB2リーグ開幕節ハーフタイムショー、河野氏関係交流会、北条商工文化祭、吹奏楽部体験会、風早にぎわいレトロまつり、愛媛FC優勝セレモニー、かざはや楽市、イオンモール今治新都市クリスマスコンサート、以上がこれまでのステージです。現在(2/8)は、愛媛マラソン大会ボランティア応援演奏(北条北中・北条南中の吹奏楽部も一緒です)と北条公民館文化芸術祭に向けて練習しています。「心豊かに素敵な毎日が送れる」、そんな北条のまちづくりに音楽を通して少しでも貢献できれば、これ以上無い幸せです。今後とも出演依頼をお待ちしています！